

#### A 四 誕生祭進学

これの神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に 天理教○○分教会長○○○慎んで申し上げます

旬刻限の到来と共に人間宿し込みの元なるぢばに於いて 母親たる魂のいんねんある教祖を通じ おつけ下さいました真実の道に早くからお引き寄せ頂き 日々明るく心のふしんに努めさせて頂ける私達の幸せ 誠に御礼の申しようもございません

わけても今月十八日は教祖の二百十三回目のお誕生日であり 御本部では賑やかに本勤めが執り行われ 各種の慶祝行事が繰り広げられますが 此の教会に於いてもその理を受けて 只今より月次祭に併せ教祖御誕生祭をつとめ 九十年に及ぶ教祖の道を心新たに寄り深く味わせて頂きたいと存じます

殊に天保九年「月日のやしろ」とおなり下されてよりは 同時に「ひながたの親」ともなつて あらゆる逆境の中も 堂々と神一条を貫いてお通り下さいましたが 現身をかくされてより今日に至るまで 尚「御存命の理」を以てお働き下さいます御慈悲の程 誠に勿体ない限りでございます

お陰様で多くの道の子供達が今日の一日を楽しみに寄り集い 心を籠めて感謝申し上げますが 去る三月十一日におこりました東日本大震災にこもるをやの心を厳しく受けとめ 深く思案と反省を重ねて しっかりと心を引き締め たすけ一条をお誓いして 拝戴したおさづけの取り次ぎに 励み 陽気ぐらし世界の建設に用材としての務めを果たし 家族をはじめ身近な人はもとより 更に進んで広く世の人々に 一れつきようだいの絆に結ばれたお互いであることを伝え 身の回りからたすけ合いの輪を拡げ 尚一層教祖の道具衆としてお使いいただけるよう成人の歩ませて頂く決心でございます

更にはこの月二十九日には全教一斉ひのきしんデートと銘打ち 日本全国はもとより海外におきましてもひのきしん活動が展開されます それぞれの場において 今日生かされている喜びを形に現して実働させていただき 所存でございます

事改めて申し上げます この四月より年度も替わり 当教会につながる子供達もそれぞれに新たな学年を迎えさせて頂きました その中で ○○○○  
○ 中学へ ○○○○ ○○○○ 高校へ進ませて頂きました それぞれに皆よふぶくとして活躍できますよう いろいろな勉強に励ませて頂く所存でございますので 尚一層のご丹精をお願いいたします

当教会につながる道の子一同 親神様教祖にお喜びいただけるよう 成人への歩み急ることなく 世界だすけに心を尽くして 身近な処から 一步一步 陽気ぐらしの輪を拡げていく 決心でございます

何卒この上とも変わらぬ親心を以てお導き下され 一日も早く思し召し下さる 神人和楽の陽気づくめの世の状をお見せ下さいますよう 一同と共に 慎んでお願い申し上げます